

お知らせ

『第12回神奈川県安全性向上委員会』が開催されました
(交通事故対策を実施した16区間で目標とする効果が確認されました)
～事故ゼロプラン（事故危険区間重点解消作戦）～

「神奈川県安全性向上委員会」は、平成22年度から事故危険区間重点解消作戦『神奈川県事故ゼロプラン』の取組みに着手し、交通安全上の課題箇所として選定した「事故危険区間」への対策を実施しています。

このたび、「第12回神奈川県安全性向上委員会」を開催（平成27年1月23日）し、事故対策の効果が確認された16区間について、安全性が向上した区間として承認を受けるとともに、新たに23区間を事故危険区間リストへ追加しましたのでお知らせします。

【主な議事内容】

○事故対策効果の確認

- ・16区間で目標とする事故対策効果を確認し、事業完了としました
※3ページに事例を紹介

○新たな事故危険区間（今後対策を検討する箇所）の追加

- ・最新の交通事故発生状況をふまえて、新たに23区間を追加しました

○事故ゼロプランの今後の展開方法

- ・今後の事故危険区間対策の取組み方法（基本方針）等が承認されました

※今後は、事故ゼロプランの当初5ヶ年計画（H23～27）の総括や、新たな5ヶ年計画（2巡目）における事故危険区間の具体的な選定内容等について審議します。

※委員会資料の詳細やこれまでの委員会資料については、横浜国道事務所ホームページで閲覧できます。

神奈川県安全性向上プロジェクト

<http://www.ktr.mlit.go.jp/yokohama/06data/plan/safety/index.htm>

議事概要

■開催日時・開催場所

平成27年1月23日(金) 13:00~15:00 横浜国道事務所大会議室

■委員会名簿 (◎:委員長)

◎東洋大学 国際地域学部 国際地域学科 教授	岡村 敏之
(一社)神奈川県安全運転管理者連合会 専務理事	舩甚 英俊
(一財)横浜市交通安全協会 専務理事	島田 晴規
(一社)川崎市交通安全協会 専務理事	小田 忠信
(一社)神奈川県トラック協会 専務理事	石橋 廣
(一社)神奈川県タクシー協会 専務理事	会田 辰三郎
(一社)神奈川県バス協会 常務理事	山崎 利通
国土交通省 関東地方整備局 横浜国道事務所長	杉崎 光義
国土交通省 関東地方整備局 川崎国道事務所長	足立 賢一
国土交通省 関東地方整備局 相武国道事務所長	河村 英知
神奈川県警察本部交通部交通規制課長	瀬崎 瑠里
神奈川県安全防災局安全防災部くらし安全交通課長	青木 正浩
神奈川県県土整備局道路部道路管理課長	荒井 俊晴
横浜市道路局道路部長	新倉 芳樹
川崎市建設緑政局道路河川整備部長	濱見 健
相模原市都市建設局土木部長	匂末 敏男
東日本高速道路株式会社 関東支社 京浜管理事務所長	城方 修
中日本高速道路株式会社 東京支社 保全・サービス事業部 道路管制センター 交通管制チームリーダー	笠原 茂人
首都高速道路株式会社 神奈川管理局 調査・環境課長	松村 成和 ※ 敬称略

■議事内容

- (1) 事故ゼロプランの現状
- (2) 委員会の経緯
- (3) 事故ゼロプランの進捗状況
- (4) 対策実施箇所のフォローアップ
- (5) 事故危険区間リストの更新(事故対策効果の確認、新たな事故危険区間の追加)
- (6) 事故ゼロプランの今後の展開方法
- (7) 今年度の取り組み紹介



委員会の状況



委員長による議事進行状況

事故対策効果の確認

早期評価ルールに基づいて対策効果の発現を確認: 16区間

2年経過の早期評価を実施し、“十分な対策効果が確認された区間”

注)十分な対策効果が確認された区間は、事故危険区間リスト「卒業」と表現しています

管理者	NO.	路線名	所在地	箇所・交差点名
横浜国道	1	国道1号	横浜市神奈川区浦島丘	浦島丘交差点
	2	国道1号	横浜市神奈川区大口通	大口通交差点
	3	国道1号	横浜市戸塚区原宿	原宿交差点
	4	国道1号	横浜市神奈川区三ツ沢下町	神奈川区三ツ沢下町(単路)
	5	国道16号	横浜市磯子区磯子2丁目	間坂交差点
	6	国道16号	横浜市旭区鶴ヶ峰本町	鶴ヶ峰交差点
	7	国道1号	平塚市見附町	嵩善小学校前交差点～立野町交差点
	8	国道1号	横浜市西区高島1丁目～高島2丁目	青木橋交差点～高島町交差点
	9	国道1号	茅ヶ崎市本村1丁目	本村交差点
	10	国道1号	横浜市神奈川区二ツ谷町	二ツ谷交差点
	11	国道1号	横浜市神奈川区青木町	青木通交差点
	12	国道1号	小田原市板橋	板橋見附～山田クリニック前付近
	13	国道1号	茅ヶ崎市代官町	青砥邸～小和田交差点
	14	国道15号	横浜市鶴見区市場富士見町	市場駅入口交差点
	15	国道16号	横浜市旭区川井本町	宮の下交差点
	16	国道16号	横浜市旭区川井本町	旭区川井本町(単路)

以下に事例を紹介

事業完了箇所の対策効果事例・・・国道1号 青木通り交差点（横浜市神奈川区）

対策効果の評価は、**事故件数の削減状況**（チェック1）と**対策と事故削減の整合性**（チェック2）の2つのチェックを満足することを条件としています。

チェック1：区間全体の事故件数が2割以上減少しているか

チェック2：対策の目的とした事故内容（例 追突事故や二輪車の事故）が狙い通り減少しているか

●対策前

●対策後

※1 マークは衝突した方向と形態を表す
※2 赤：追突、青：右折時、緑：左折時

●対策実施状況

対策の目的	事故要因	対策内容
追突事故	進行方向に迷いが生じ、急な減速や車線変更を誘発し、後続車の追突を招く	①減速路面標示（行き先別カラー化） ②案内標識矢印のカラー連携標示 ③薄層カラー舗装
交差点内右折事故 交差点内左折事故	多車線での右左折であるため、交差点内での走行が不安定になる	④右折指導線の設置

チェック1：区間全体の事故件数
8.0件/年 → 3.0件/年 (63%減少)

チェック2：対策目的とした事故の件数

- 追突事故 3.5件/年 → 1.0件/年 (71%減少)
- 右折事故 1.5件/年 → 0.0件/年 (100%減少)
- 左折事故 1.5件/年 → 1.0件/年 (33%減少)

※ 対策効果は、対策前後各4年間の事故件数2割以上削減で評価することを基本としています。但し、ここでは「早期評価ルール」を適用して、チェック1とチェック2を条件としています（対策前は4年間、対策後は2年間のデータから年平均事故件数を算出）

新たな事故危険区間『23区間』

①事故多発区間(地点):22区間

事故が急増した区間や重大事故発生区間などを対象に、神奈川県交通安全対策協議会で選定した区間

管理者	NO.	路線名	所在地	箇所・交差点名
横浜国道	1	国道16号	磯子区中原1丁目3	屏風ヶ浦小学校下交差点
	2	国道246号	緑区長津田町4387	東工大入口交差点
	3	国道16号	横須賀市長浦町5-90	安針塚交差点
	4	国道1号	平塚市馬入本町13-9	馬入工業団地交差点
	5	国道1号	小田原市本町3-6-23~本町1-5-17	本町交差点付近~市民会館前交差点付近
神奈川県	6	県道134号	横須賀市長坂1-3-2	市民病院前交差点
	7	県道44号	伊勢原市下谷1217	下谷交差点
	8	県道302号	鎌倉市台5-12-10	水堰橋交差点
	9	県道44号	寒川町一之宮5-4-8	寒川浄水場前交差点
	10	県道603号	厚木市船子1169	船子長町交差点
	11	県道56号	大和市つきみ野2-8-2	つきみ野2丁目交差点
	12	県道40号	綾瀬市小園1023-1	寺尾台交差点
	13	県道51号	座間市座間4906	座間キャンプ前交差点~座間バス停前交差点
横浜市	14	国道255号	大井町上大井257	栢山入口交差点
	15	県道12号	港北区小机町2541	小机駅前交差点
川崎市	16	県道140号	都筑区折本町198	第三京浜入口交差点
	17	県道6号	川崎区昭和2-18-12	日ノ出バス停前交差点
	18	県道9号	多摩区生田1-5-8	菅消防出張所前交差点
相模原市	19	県道19号	麻生区黒川25	黒川交差点
	20	県道64号	緑区鳥屋1709-1	鳥居原交差点
	21	県道63号	中央区水郷田名3-1	しろさか歩道橋
	22	県道507号	南区相武台団地1-4-19	相武台団地北側交差点

②新たな要望等:1区間

管理者	NO.	路線名	所在地	箇所・交差点名
横浜国道	1	国道246号	座間市東原5丁目1	東原四丁目交差点

事故ゼロプランの今後の展開方法

『神奈川県事故ゼロプラン』は、来年度（平成27年度）に最初の事業サイクル（1巡目）最終年を迎え、平成28年度から「2巡目」に入ります。

年度	検討事項等
平成26年度	● 今回の委員会で「2巡目」の具体的な手法について検討しました
平成27年度	● 「2巡目」の事故危険区間抽出のため、交通安全に関する“地域の声”の収集方法を検討します ● 最新の事故データ、地域の声 をもとに、事故ゼロプラン2巡目の事故危険区間を選定します
平成28年度	● 事故ゼロプラン2巡目の取組みを開始します

『神奈川県安全性向上委員会』について

【これまでの取り組み】

『神奈川県安全性向上委員会』は、交通事故対策について、様々な分野の方々からの意見をお伺いし、「要事故対策箇所の選定」「事故対策の立案」「対策結果の確認」について検討することを目的に、平成17年12月に設置したものです。



【今後の予定】第13回委員会

平成23年度～平成27年度で終了する事故ゼロプラン「1巡目」の総括を行うとともに、平成28年度から着手する「2巡目」における取り組み方針や事故危険区間の選定などについて審議を行う予定（平成27年8月頃予定）